

西大和つうしん

2015年 3月号

No.393



ススキの斜面を山頂へ向かう
2月8日例会山行：紀泉・岩湯山

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第393号(2015年3月号)

【目次】

3月度山行計画.....	1
3月度・4月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
2015年度山行リーダー表.....	4
山行報告	
・例会山行1 《1月25日》 紀泉アルプス 俎石山(勝尾).....	5
・県立登山学校訓練山行 《1月31日-2月1日》 湖西の山 赤坂山(藤本).....	6
・例会山行1 《2月8日》 紀泉の山 岩湧山(多賀).....	8
・自主訓練山行 《2月11日》 比良の山 堂満岳第二ルンゼ(杉川).....	9
・例会山行1 《2月15日》 台高山 三峰山(野路).....	10
室内例会だより(1/28).....	11

3 月 度 例 会 山 行 計 画

～台高山脈が一望出来る 明神平～明神岳～

◆3月8日(日):例会山行1◆台高《明神平》〔L:林 / 緊連:都築〕

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:30

【コース】大又奥林道終点～(60)～明神滝～(20)～明神平～(30)～明神岳～(60)～
明神奥峰～(60)～明神岳～(30)～明神平～(60)～林道終点

【歩行時間】5時間30分

～湖東の秀峰“近江富士”を歩きましょう～

◆3月15日(日):女性部山行◆湖東《三上山》〔L:村田 / 緊連:藤本〕

【集 合】JR王寺駅 7:00

※アクセス:王寺(7:07)＝奈良(7:22/29)＝京都(8:16/22)＝野洲(8:55)

【コース】JR野洲駅(9:15)～登山口(10:00)～三上山(10:50)～花緑公園(11:40)～古
代峠(12:25)～田中山(13:35)～旗振り山(13:45)～野洲駅(14:45)

【帰宅予定時刻】17:00頃

～花の里福貴畑から高尾山へ!～

◆3月29日(日):例会山行1◆信貴・生駒《平群福貴畑～高尾山》

〔L:勝尾 / 緊連:都築〕

【集 合】近鉄生駒線平群駅 8:30

※アクセス:近鉄王寺(8:14 発)＝平群(8:23 着)

【コース】平群駅～(0:20)～白山神社～(2:00)～十三峠～(1:30)～信貴山～(0:30)～
のどか村～(1:30)～高尾山～(0:15)～JR 柏原駅(16:00 頃着)

西大和山の会 カレンダー

3 月		4 月	
1 日	県連定期総会(斑鳩中央公民館13:00)	1 水	
2 月		2 木	
3 火	県連理事会(県連事務所 19:30)	3 金	
4 水		4 土	
5 木		5 日	◇近畿ブロック搬出技術講習会:神戸市総合ホール
6 金		6 月	
7 土		7 火	県連理事会(県連事務所 19:30)
8 日	◆例会山行・台高:明神平(林)	8 水	
9 月		9 木	
10 火		10 金	
11 水		11 土	
12 木		12 日	◆公開山行・生駒:千光寺~枚岡(勝尾)
13 金		13 月	
14 土		14 火	
15 日	◆女性部山行・湖東:三上山(村田)	15 水	『西大和つうしん』5月号原稿締切
16 月		16 木	
17 火		17 金	
18 水	『西大和つうしん』4月号原稿締切	18 土	
19 木		19 日	◆例会山行・宇陀:仏隆寺~室生寺(都築)
20 金		20 月	
21 土		21 火	
22 日	◆定期総会・室内例会・懇親会	22 水	◆室内例会(事務所 19:30)
23 月		23 木	県連ハイキングリーダー学校開講
24 火		24 金	
25 水		25 土	
26 木		26 日	◆例会山行・宇陀:額井岳・戒場山(多賀)
27 金		27 月	
28 土		28 火	
29 日	◆例会山行・信貴生駒:福貴畑~高尾山(勝尾)	29 水	
30 月		30 木	
31 火			

山行・行事等参加×ㇿ

入会順		例会	例会山行1	女性部山行	総会・例会			例会山行1	例会?	
		2/25 室内 例会	3/8 明神 平	3/15 三上 山	3/22 定期総会 13:00	3/22 室内例会 15:00	3/22 懇親会 17:00	3/29 福貴 畑	4/5 近畿70ㇿの 搬出訓練	
1	(窪田)									
2	都築	○	×緊	○	○	○	○	×緊		
3	藤井	○	○	×	○	○	○	△		
4	(石田)									
5	多賀	○	○	×	×	×	×	○		
6	田中悦	○	○	○	×	×	×	○		
7	島崎	○	○	○	○	○	○	○		
8	田中初	○	×	○	×	×	×	○		
9	村田	○	×	○L	○	○	○	○		
10	林	○	○L	×	×	×	×	○		
11	辻	○	×	×	○	○	○	○		
12	勝尾	×						○L		
13	藤本	○	×	×緊	○	○	○	○	○L	
14	杉村	○	○	×	○	○	○	○		
15	高橋	休 会 中								
16	玉越	○	×	○	○	○	○	○		
17	的場	○	×	×	○	○	○	○		
18	杉川	○	△	×	○	○	○	○	○SL	
19	阪口	○	×	×	○	○	○	×		
20	橋本	○	○	○	○	○	○	○		
21	今井	○	△	×	○	○	○	○		
22	亀高	×								
23	松浪	×								
24	亀井	○	×	○	○	○	○	○		
25	船江	×								
26	野路	×								
	合計	18	7+α	8	14	14	14	15+α		

西大和山の会 2015 年度山行リーダー表 (2015/02/25 現在)

月	日	(変更)	区分	リーダー	行先	備考
4	5				神戸市セミナーハウス	県連・近畿ブロック搬出技術講習会
	12		例会2	勝尾	高原山(千光寺~枚岡)	公開山行
	19		例会1	都築	仏隆寺~室生寺	
	26		例会1	多賀	額井岳・戒場山	
5	10		例会1	杉川	生駒山麓公園	県連・登山者のための搬出技術講習会
	17		例会1	亀高	台高 白鬚岳	
6	7		例会2	辻	金剛山	県連・クリーンハイク
	14		例会1	阪口	多気アルプス(御岳、小金ヶ岳)	
	21		例会2	島崎	釈迦岳~孔雀岳	夏山訓練山行
	28		例会1	村田	丹波 白髭岳、松尾山	
7	5		例会2	藤井	台高 迷岳	夏山訓練山行
	19		例会2	辻	伊吹山	
	24~27		例会1	藤本	鳳凰三山	夏山山行
8	7~11		例会1	藤井	北アルプス表銀座コース	夏山山行
	9	8~9	例会2	田中(悦)	四国 剣山	
	23~26		例会1	島崎	白馬岳~唐松岳	夏山山行
9	6		例会1	藤本	(9/4に決定)	県連・広域搜索訓練
	13		例会2	今井	稲村ヶ岳	女性部山行
	20~21	26~27	例会1	藤本	金峰・瑞牆山	テント泊
10	4		例会2	田中(初)	善防山~笠松山	
	11		例会1	勝尾	百里ヶ岳	
	18		例会1	橋本	鈴鹿の山 猫岳・釈迦ヶ岳	
	25		例会2	藤本		登山バス/県連・交流山行(担当:奈良労山)
11	8		例会1	的場	京都 北山 棧敷ヶ岳	
	15		例会2	辻	犬鳴山	公開山行
	22		例会1	林	大普賢岳	
12	6		例会1	杉村	剣尾山	
	13		例会2	多賀	大洞山・尼ガ岳	
1	11		例会1	島崎	須磨アルプス	新春山行
	17		例会2	玉越	三峰山	
	24		例会1	亀高	鈴鹿 綿向山	
2	14		例会1	杉川	伊吹山	
	21		例会2	田中(悦)	兵庫 明神山(播磨富士)	
	28		例会1	的場	霊仙山	
3	6		例会2	今井		女性部山行
	13		例会1	林	比良 蓬萊山	
	27		例会1	杉村	桧塚奥峰	

例会山行1

紀泉アルプス：《俎石山》

【日 程】1月25日(日) 晴れ

【参加者】L 田中(悦)・SL 今井・村田・田中(初)・藤井・玉越・亀高・亀井・辻・橋本・松浪・野路・勝尾(13名)

【コース仏】大関橋 P(9:05)~小川地蔵(9:25)~尾根道との合流点(10:10)~見返り山(10:45)~奥辺峠(11:05)~大福山(11:40)~俎石山(12:00/13:05)~懺法ヶ岳(13:35)~井関峠(14:00)~大関橋 P(15:07)

大関橋 P は千手川沿いの車幅ギリギリの細い道を通じた所にあり、すでに数台の車が止まっていた。身支度を終え出発。P から 20 分程で小川地蔵尊の祠があり左へ入る。そこから 5 分で分岐になった。道は 2 つに分れ、左が滝谷沢道、右が西谷方面。滝谷沢道側には立派で大きな立て札があり、沢道は初心者には不向きと注意書がしてある。予定ではここから尾根道の筈だが、尾根の取り付きが見当たらない。とりあえず左の道に入れば在るのかも知れないと思い、進むと沢に入ってしまった。(この間違いは下山時に確認の為、小川地蔵から分岐まで引き返した時、2 つの道の真ん中に尾根道があるのが分ったが、道標は小さな白い板切れが、少し登った所の木の枝に吊るしてあった。上を見ていないと見えない、道も分り難い・・・が、もう少し探せばすぐに見つかったようにも思う。)



滝谷沢道は荒れていて、道を塞いだ倒木も多く、下を潜ったり上を跨いだりしながら登る。「大福山→六十谷」の道標があり、大福山に向かっている事は確かだ。危ない所も無く、40 分程で尾根道と合流した。その合流地点を奥辺峠と思い込み、見返り山を通らずに過ぎてしまったと思っていたら、さにあらず、見返り山はそれから 30 分も先だった。見返し山に登ると紀ノ川が見えた。

奥辺峠を越えて大福山へ。大福山は役の行者が開基した本恵寺の奥の院跡との事。聖観音菩薩が祭られ、石碑や祠が並んでいた。俎石山はそこから 20 分である。北展望台からは微かに関空が見え、空には飛行機が飛んでいた。山頂のベンチで昼食を取る。リーダーさんが用意して下さったお善哉をご馳走になり大満足。(お心遣い有難うございました)。それから懺法ヶ岳と籤法ヶ岳(厳しい谷行が行われていた)のピークを踏み井関峠へ。井関橋を過ぎ、牛神天神の牛さんに手を合わせ、小川地蔵から大関橋に戻った。道中、何ヶ所かに笹ゆりの自生他という立て札がありました。今は冬枯れの季節ですが、6 月頃には綺麗に咲いているのでしょうか。今回の山行では、T さん、K さんの GPS が頼りになりました。お陰で尾根道までが、滝谷沢道から六十谷道を通った事が分りました。色々と御世話になり有難うございました。

(勝尾 栄美子)

県連登山学校修了山行（雪山テント泊トレーニング）

湖西北部の山：《赤坂山 823.8m》

【日 程】1月31日（土）～2月1日（日）

【参加者】L中武〔講師（奈良労山）〕・藤本・杉川・今井・山田（こぶし）（5名）

【コースタイム】

1日目（曇りのち風雪）：マキノ温泉さらさ(10:50)～赤坂山登山口(11:02)～東屋(12:12/28)～樹林帯からの出口〔装備確認〕(13:31/50)～赤坂山山頂(14:16/20)～テント場(14:24)

2日目（暴風雪のち曇り一時晴れ）：テント場(11:07)～赤坂山山頂(11:10)～樹林帯入口(11:26/28)～この間でラッセル訓練(11:45/12:54)～東屋(13:23/41)～マキノ温泉さらさ(14:23)

2014年度県連登山学校の修了山行。過去には堂満ルンゼが2回（2010年度はルンゼ往復、2012年度は登りのみ）、大峰大普賢直下のシェイクスピア氷瀑群（2011年度）、そして御在所藤内沢（2013年度：雪山トレーニングなのに雪がなく撤退）といったところだが、今回は霊仙山での雪山テント泊が計画されていた。一方、西大和のメンバー3名は1月11日～12日に、赤坂山中腹の東屋前にて雪山テント泊練習をやったばかり。ところが、その時の報告を読んだ講師のN氏が、あんなんじゃないあダメだよ！と言わんばかりに、もう一回赤坂山へ行っては？と言い出したのだ。目的はもちろん「吹雪の稜線テント泊」だ！

天気予報は荒天を警告。気象担当の私としては一応情報だけ伝えるが、「それはちょうどいいですね」と期待どおりの反応。こりゃ生徒4名腹をくくって行くっきゃない・・・それならいっそ暴風雪でもなんでもきやがれえ（雷はいやだけど）・・・というわけで、皆自分がやはりマゾだったと納得する瞬間。

東屋を越えて栗柄越に出るまでは順調、というか、いつも通りボコボコはまっけての道中。アイゼンもカンジキも当然使用は許されず単に歩荷の重りだ。樹林帯が終わって稜線へ出ると一気に「冬山」となる。先行者が足早に下山していく中、重戦車隊みたいな足取りでホワイトアウト寸前の山頂を目指す。雨氷や霧氷のことなん



か意識の彼方へ飛んでって、吹き付ける風雪に抗うことで命の誇りかさを感じる境地だ（800mそこらの山でこれはちよっと大袈裟か。でも、実はこの山行の目的は、2月末、宝剣山荘前でのテント泊をにらんでのこと。厳冬期木曾駒の稜

線でならこの表現がふさわしいだろう・・・結局は小屋泊の八ヶ岳になったが)。

テン場は赤坂山山頂北東わずか 100m 地点と決まった。まさに吹きっさらしだ。整地、防風壁用ブロック切出し、テント設営、キジ場作成・・・もう何度か経験しているのに、事あるごとにチェックが入る。でも、こうやって怒られながら学ぶのがやっぱり身につくように思う、その時はムカツクけど。ようやくアルバイトを終えてテントの中に入る。体の固い私にはこの狭い空間で作業をするのが一苦労。でもね、このあとが至福のひと時なんだよなあ。ティータイム、夕食を経て酒宴へと続く。今日の反省もひとしきり、憧れの山、憧れの山屋さんの話をしながら 2 時前まで。山小屋ではこれはできない。トイレに立てば外は暴風だが、美しいオリオンも拝めた。ふと思う、この経験の延長線上に、辺り一面の銀世界を照らす月明かりに槍の穂先のシルエットを見る日は来るのだろうか・・・こんなロマンチックな想像も、すぐに S 君の豪快ないびきと歯ざしりに遮られる。1 分前には起きてたはずだが・・・彼が独りで寝たテントは、暁闇の突風でフィックスが吹っ飛び、いまにも天高く旅立ちそうだったのだが、朝までそのいびきは絶えることはなかった。

2 日目の三国山はキャンセル。N 先生は一応行くふりをしているが、我々もいい加減長い付き合いで、彼の性はほぼ理解しているから、適当に相手をしておく。ただ、我々が行きたがらなかったとい



うことにしておかねばならない。さて、遅い朝のティータイム、そして朝食。ティータイムが多いのは、山では重要な水分補給を考えてのこと。朝食は昨夜の鍋に昨夜のご飯の残りを入れた雑炊だ。ちょっと食べすぎ

たかなとも思ったが、これからまたアルバイトが待っているから構わないだろう。風雪の中でのテント撤収は、油断すると何かが飛ばされたり、テントに雪が入ったりして何かと厄介だ(結局シャベル 1 杯分くらいの雪が歩荷の重量に加わった)。

下山はまさに暴風雪の中の行進だ。でも気持ちには余裕がある。だって、あの風雪の中でテント泊したんだから・・・樹林帯に入れば風は止み、もう天国。でも別の地獄が待っている。一晩のうちに全てのトレースは消え、新雪がたっぷり積もっている。どこを歩んでもすぐに腰まで埋まる。変な埋まり方をすると、脱出困難となる。もがけばもがくほど身動きが取れなくなる・・・こんな絶好の機会を N 先生が見過ごすはずがない。やっとトレースのある夏道に合流したと思ったら、今、もがきながら下った斜面でラッセル訓練だって！はっきりとトレースのついた登山道の横で、吹きだまりの雪と格闘する怪しげなグループを、スノーシューのハイカーたちが好奇の目で見ながら通り過ぎていく。およそ 1 時間あまり、それぞれが雪の中で暴れたその斜面の跡は、さながら獣たちの宴のあととも見まごう光景であった。カモシカ先生にクマ 2 頭とキツネ 2 匹かな・・・

そろそろ頃合いもよく、あとは普通に下山となったが、もちろんアイゼンもワカンも相変わらず歩荷の足しであったことは言うまでもない。下山後はマキノスキー場のさらさで入浴、大津市内で夕食を兼ねた反省会となった。

これをもって今年度の県連登山学校は終了、今後は OB 会 TeamY² の活動が中心となるだろう。

(藤本 武司)

例会山行 1

紀泉の山：《岩湧山 897.7m》

【日 程】 2月8日 (日) 雨のち曇り

【参加者】 L 多賀・SL 林・島崎・田中(悦)・藤井・橋本・勝尾・船江・杉村・野路・阪口・今井・亀高・亀井 (14名)

【コースタイム】 満願寺不動尊(8:30)～施福寺(9:05)～ボテ峠(10:00)～滝畑(10:30)～岩湧山直下〔昼食〕(12:30/13:00)～頂上(13:15)～根古峰(14:30)～ダイトレ分岐(14:45)～紀見峠駅(16:00)



久しぶりの雨中の山行、気分が重い。時短の為、和泉中央駅より4台のタクシーに分乗して、槇尾山の登山口まで入る。施福寺へのいきなりの山道の階段を登り30分程で、施福寺につく、ダイトレコースと書かれた石印から、下りに下りボテ峠、滝畑湖畔まで下る。ダム湖の景観を見る余裕もなく、トイレ休憩をとり、ダイヤモンドトレイルのつづきをたどり、こんどは岩湧山までの急な登りにとり



かかる。汗で濡れているのか雨で濡れているのかカッパが、やたら気になる。その分気が重く疲れがおそう。それでも西大和の面々ひたすら歩く、やがてこちよい疲れになる。岩湧山頂上直下での昼食、コーヒータイムの頃には笑顔が戻り、また雨も上がり晴れ間さえ見えるようになる。頂上は雪もなくススキのカヤトの原が向えてくれた。東の主峰

が金剛山なら西の主峰は岩湧山 360度の展望を楽しむ。いつもの様に記念写真を撮り、先が長いので、急ぐ事にする。よく整備されたダイヤモンドトレイル随所に標識があり、ベンチが設置され迷うことはない。しかしいつ来ても上りあり下りありの変化に富んだトレイルである。ダイトレ分岐で休憩をとり紀見峠駅まで長い長い下りを下りた。予定の電車に乗ることができた。天気さえ良ければ六甲まで見られたのに残念でした。

(多賀 周二)



自主訓練山行

比良の山：《堂満岳第二ルンゼ左俣》

【日 程】 2月11日（水・祝）

【参加者】 L中武〔講師（奈良労山）〕・杉川・今井・山田（こぶし）（4名）

【コース】 イン谷口(9:20)～青ガレ下(10:10)～この間第二ルンゼ付近にて訓練～青ガレ下(15:50)～イン谷口(16:40)

堂満第二ルンゼ。なかなか行く機会がなく一度は登ってみたいと思っていました。二月の硫黄岳、五月の北穂などを踏まえた訓練の為との事。喜んで参加させて頂きました。

イン谷につくと結構車が止まっている。これはトレースがしっかりついているなと思う。できればトレースが無い方が楽しいんだが…。

ルンゼ入口の堰堤下に到着して準備にとりかかる。アイゼンを履きスリング、カラビナを用意、滑落停止訓練用に雨具を着る。

丁度用意をしていると10人位の団体さんが到着。



今日は人が多いですね、しっかりトレースも有りそうですねと講師と話す。返答は我々はそっちにいかないから大丈夫との事。んっ、という事はどこにいくんだ？と思いつつ出発。

登ると途中より左のトレースの無い方へ逸れる。私達はルンゼに行かずその横の左俣に進むとの事。納得。人は全然いない。

それよりラッセル、滑落停止、簡易的ではあるが雪の中の支点作り、安全に通

過する為の簡易的なロープを使った確保、下山時の足の運び方などの訓練。

堂満のピークは踏まずとも、充実した山行となりました。

しかし、雪山の訓練、学べば学ぶほど奥が深い。夏山、雪山に関わらず登山技術を教えて頂ける事に感謝です。

（杉川 明裕）

例会山行 1

台高の山：《三峰山》

【日 程】2月15日（日）曇り少し雪

【参加者】L 今井・SL 林・島崎・藤井・多賀・勝尾・的場・杉川・亀高・船江・松浪・野路（計 12 名）

【コースタイム】近鉄榛原駅集合(8:45)＝青少年旅行村 S(10:05/25)～不動滝登山口(10:50)～避難小屋〔昼食〕(12:10/40)～三峰山(13:00)～八丁平(13:15)～避難小屋分岐(13:40)～簡保小屋(14:40)～青少年旅行村 S(15:00)〔歩行時間：4:05〕

「霧氷バス」は、路線バスを想像していましたが、大きな「観光バス」で、ちょっと得した気分。心地よいスタートになりました。定員 40 数名で、満員になり次第出発とのこと。20 分ほど待ち、出発。青少年旅行村センターまでは約一時間で到着。

「晴れ」の天気予報でしたが、少し雪の舞う中、身支度をして出発。5 分で「不動滝」の道標があり、橋を渡ってしばらくすると、雪が少し積もっていた。

20 分ほどで不動滝登山口を通過、まもなく不動滝が見えてくる。＼縄が吊るしてあり、滝の端は凍り、とても美しく、神秘的な雰囲気です。滝を過ぎると本格的な登山道に入り、少し滑りやすく、慎重に進む。途中でアイゼンを付けてさらに進むと、次第に急登になり、急登は避難小屋までつづいた。少し辛かった。



小屋は昼時とあって、かなり混雑していたが、出掛ける方達もあり、席を譲って頂き、板の間に座っての昼食。外は寒風が吹き荒れていて、頬を突きさすような冷たさ。本当に助かりました。昼食後、雪まじりの寒風の中、三峰山へと出発。



途中、霧氷を見る事は出来なかったが、杉や檜に雪が凍りつき、それが私には樹氷に見え、感動しました。その素晴らしい雪景色が三峰峠

まで続き、それを過ぎると三峰山までは 15 分ほど。晴れていると曾爾高原や大洞山など、室生の山々が見えるようです。少し残念。頂上から少し下ると八丁平。可愛い「雪だるま」が迎えてくれ、ほっと心がなごみました。

三峰山は初めて登った山ですが、また登りたいと思います。

（野路 政子）

室内例会だより

【日 時】2015年1月28日(水) 19:30~21:00 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、村田、多賀、田中悦、田中初、藤井、辻、勝尾、玉越、杉川、阪口、今井、亀高、亀井、船江、都築

1. 山行案内

- 2月 8日(日) 例会山行1 紀泉の山(岩湧山) L 多賀
- 2月15日(日) 例会山行1 台高の山(三峰山) L 今井
- 2月22日(日) 例会山行2 台高の山(高見山) L 辻

2. 山行報告

- 12月22日(月) 自主訓練山行(アイゼン・ピッケルトレーニング) 比良の山(武奈ヶ岳)
L 中武(奈良荊山)、玉越、今井 計3名
- 12月23日(火・祝) 自主山行 伊勢の山(矢頭山) L 島崎 10名
- 12月31日(水) 自主訓練山行(雪山トレーニング) 大峰の山(百合ヶ岳) L 藤本 3名
- 1月 1日(木・祝) 初日の出を見る会 王寺の山(明神山) L 都築 5名
- 1月 3日(土) 自主訓練山行(雪山トレーニング) 台高の山(高見山) L 杉川 3名
- 1月 4日(日) 例会山行1 六甲の山(長峰山) L 島崎 7名
- 1月11日(日) 自主山行 生駒の山(生駒山~信貴山) L 藤井 11名
- 1月11日(日)~12日(月) 自主訓練山行(雪山テント泊トレーニング) 湖西部の山(赤坂山) L 藤本 3名
- 1月18日(日) 例会山行2 比良の山(堂満岳) L 藤井 13名

3. 連絡その他

・県連より報告

- 女性委員会 山筋ゴーゴー体操基本講習会 2015年2月7日(土) 13:00~
大和郡山市 市民交流会館 (参加者) 島崎、藤本、杉川
- ・2月28日(土) 運営委員会13:30~(新・現役員参加)
- ・3月22日(日) 定期総会13:00 室内例会15:00 懇親会17:00
- ・今期の会計は、2月21日で締めますのでご協力をお願いします。
- ・2015年度山行リーダーは、行き先を次回室内例会までに事務局に報告。
(事務局: 都築 周作)

第 36 回近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

▼ハイキングコース（奈良県勤労者山岳連盟担当）

- 日時 2015 年 4 月 5 日（日）9：30～15：00 雨天決行
- 集合 神戸市立神戸セミナーハウス（TEL：078-985-4391）9：00 受付開始
- 会場 同上。JR 道場駅より徒歩約 50 分。
- 持ち物 山行時の装備一式（行動食、水筒、雨具、ストック等）
- 内容 応急処置、搬出方法
- 対象者 ハイキングの山行リーダー及びハイキングでのレスキュー技術の習得を目指す方。
- 参加費 テキスト入用の方はテキスト代 200 円／部をいただきます。

<特記事項>

- 講習中の事故等に対しては自己責任でお願いいたします。
- 軽登山靴又は運動靴で参加可能です。
- 車でお越しの方へ
会場には駐車場がありますが、多数の車利用者の場合、満車となる場合があります。

◆参加を希望される方は、各会会長・理事を通じて奈良県連救助隊事務局 藤本までお申込みください。締切は 3 月 29 日（日）です。

西大和つうしん

第393号(2015年3月号)

2015 年 2 月 25 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>